

こくりこ日記

高田昭子のb2evolution blogです

アーカイブ: 2010年3月

2010/03/31

📅 23:21:23, カテゴリ: [詩日記](#), views: 804 

詩日記ー17 死



至極普通のできごと
一回限りの体験
記憶すらない。
生き残る者たちの記憶のなか
死者との対峙という体験となるだけだ。

・[編集](#)



2010/03/25

📅 16:47:11, カテゴリ: [詩日記](#), views: 729 

詩日記ー16 岸

こくりこ日記

高田昭子のb2evolution blog
吸殻山383番地の家に戻る。
中央1番地に戻る。

- [最新](#) (キャッシュ)
- [最新](#) (キャッシュされない)

2010年3月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			
<< <						

- [最近のコメント](#)

Heavy Hitters

- [Test](#) (20 visits)
- [詩の歳時記ー117](#) (19 visits)
- [詩の歳時記ー82](#) (19 visits)
- [詩の歳時記ー56](#) (19 visits)
- [花守](#) (19 visits)
- [Walking1日目。](#) (18 visits)
- [引用文ー23・あきらめ](#)
- [詩の歳時記ー274](#) 「あ
- visits)
- [詩の歳時記ー253](#) 「柳
- visits)
- [詩の歳時記ー123](#) 「桜
- [ペルジーノ展](#) (18 visits)
- [かぼちゃな一日](#) (18 visits)

検索



此岸と彼岸というからには
そこに川があるのだろう
生死さまよう舟を浮かべ
桜の時間には早すぎて
そこはまだ寒い

• [編集](#)



2010/03/18

🕒 23:49:27, カテゴリ: [詩日記](#), views: 542 🇯🇵

詩日記一15 傷

- ☒ 全ての語
☐ いずれかの語
☐ フレーズ

[検索](#)

カテゴリ

- [All](#)
- ☐ [百人百詩](#) (100)
- ☐ [詩の歳時記](#) (365)
- ☐ [詩日記](#) (20)
- ☐ [My Haiku](#) (49)
- ☐ [Walking](#) (13)
- ☐ [引用文](#) (31)
- ☐ [日記](#) (163)

[選択](#)

アーカイブ

- [2015年11月](#) (1)
- [2015年7月](#) (1)
- [2015年5月](#) (2)
- [2015年3月](#) (3)
- [2015年2月](#) (2)
- [2015年1月](#) (3)
- [2014年12月](#) (2)
- [2014年11月](#) (2)
- [2014年10月](#) (3)
- [2014年9月](#) (2)
- [2014年8月](#) (2)
- [2014年7月](#) (2)
- [続き...](#)

いろいろ

- [管理](#)
- [プロフィール \(admin\)](#)
- [ログアウト \(admin\)](#)



観念の樹に
雄鹿の重い角はいつも激突して
思考の枝が蒼い空を揺ると
一羽のちいさな鳥が落ちてきます。
時間はすでに擦過傷を負って。

・[編集](#)



2010/03/16

🕒 12:15:03, カテゴリ: [詩日記](#), views: 520 🇯🇵

詩日記ー14 蝶



銃口二蝶が翅ヲ休メテイル

このブログの配信 

- RSS 0.92: [投稿](#), [コメン](#)
- RSS 1.0: [投稿](#), [コメント](#)
- RSS 2.0: [投稿](#), [コメント](#)
- Atom: [投稿](#), [コメント](#)

[What is RSS?](#)

powered by


ソノ光景ヲ想像シテミタマエ
キミハソレデモ銃ヲカマエルカ？
韃靼ノ兵スラドヨメイタ
ソノ光景ヲ永遠ニ記憶シタマエ

• [編集](#)



2010/03/12

🕒 21:57:03, カテゴリ: [詩日記](#), views: 530 🇯🇵

詩日記ー13 足



まだ海は冷たい
海女は季節を切り裂いて飛び込む
豊かな肉体の沈みきらぬ一瞬に
女の足は整えられる
土不踏は一尾となって。

• [編集](#)



2010/03/07

🕒 21:52:04, カテゴリ: [詩日記](#), views: 482 🇯🇵

詩日記ー12 櫂



あたたかい春のひかりが
大樫の若葉の眠りを覚ます
目覚めてから知った葉裏の影
老いた樹はつぶやく
「美しいあの影にも耐えておくれ」

• [編集](#)



2010/03/03

🕒 01:51:36, カテゴリ: [詩日記](#), views: 464 

詩日記ー11 桃



花は咲いたばかり
甘く重い実になるには
もう少しだけ時間がかかります
急がせないで
次の花産みをお願いするまで。

• [編集](#)



Original template design by [François PLANQUE](#).

